

「迷った」らまず確認！

特殊詐欺の手口を知って被害を防ぎましょう

一本の電話やハガキをきっかけに、現金やキャッシュカードをだまし取る「特殊詐欺」。自分は大丈夫という思い込みはやめましょう。

問い合わせ 地域支援課(プラザきくる内☎35-0925)
菊川警察署管内防犯協会(☎36-6363)

■特殊詐欺にあわないために

- ①お金を「送る・手渡す・振り込む」前に相談しましょう。お金の話は一人で決めずに、家族や警察などに相談してください。
- ②詐欺の手口に関心を持ち、詐欺のニュースや記事を見て、手口について知識を身につけることで、詐欺だと気づきやすくなります。
- ③家族にしかわからない「合い言葉」を決めるなど、普段から家族と連絡を取り合しましょう。また、自治会活動や近所付き合いの中で詐欺の話題を出すなど、お互いに見守り合しましょう。

怪しいと思ったら、迷わず電話！
警察総合相談 #9110 (全国共通)
 詐欺や犯罪被害の未然防止などの生活の安全を守るための相談窓口です。

■代表的な特殊詐欺の手口

- ・オレオレ詐欺・預貯金詐欺
電話などで親族や警察官を装い、現金などをだまし取る手口
- ・キャッシングカード詐欺盗
キャッシングカードが不正利用されているなどと接触して、偽物のカードとすり替えて盗む手口
- ・還付金等詐欺
市役所職員などを装い、税金や医療費の還付をするように連絡し、気づかないうちに送金させる手口
- ・架空料金請求詐欺
メールで根拠のない請求をして金銭をだまし取る手口。最近は電子マネーを購入させるケースが増加

☑ 特殊詐欺チェックリスト

1つでもチェックがついたら詐欺の可能性がります。警察や家族に相談しましょう。

手段	相手	相手に言われた内容
電話が掛かってきた	息子や孫など	<input type="checkbox"/> 風邪などでのどの調子が悪い
		<input type="checkbox"/> 会社のお金や書類の入ったカバンを失くした
		<input type="checkbox"/> 携帯番号が変わった(携帯を失くした・壊れた)
		<input type="checkbox"/> 会社のお金を使ってしまった
		<input type="checkbox"/> 弁護士(同僚や上司)がお金を受け取りに行く
	警察・弁護士・市役所など	<input type="checkbox"/> 新型コロナワクチンを優先的に接種できる後日全額返金されるので〇万円振り込むように
		<input type="checkbox"/> あなたの名義の口座が悪用されている
		<input type="checkbox"/> 自宅にキャッシングカードを取りに行く
		<input type="checkbox"/> レターパック(郵便や宅配)で現金を送って
		<input type="checkbox"/> 電子マネーを購入して
		<input type="checkbox"/> 税金や医療費を還付するので携帯を持ってATMに行って
手段		ハガキやメールなどに書かれている内容
ハガキやメールなどが届いた		<input type="checkbox"/> 「コロナワクチン無料予約受付、アプリをインストールして」などと記載
		<input type="checkbox"/> 「訴訟最終告知」、「有料サイト利用料金未納」などと記載
		<input type="checkbox"/> 「〇〇万円が当選した」、「パチンコ必勝法」などと記載